

社会デザイン学会第19回年次大会

2024年7月7日（日）10時～18時

主催 社会デザイン学会 後援 立教大学大学院社会デザイン研究科
年間テーマ 変容し、切迫する世界に希望を見出す社会デザイン学へ
形式 ハイブリット方式（会場を基本にZOOM併用）
会場 立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館 豊島区西池袋3-34-1
申込方法 下記URLをクリックして所定のフォームにてお申し込みください。

<https://x.gd/BSL20>

参加費 2千円
会場参加者は会場にて現金での支払いになります。
オンライン参加者は銀行振込での支払いになります。

午前の部	自由論題&実践活動報告
10:00～11:55	会員による研究発表と報告
発表者	下記のリンクより発表者と題名がわかります
	https://x.gd/YTbYt
午後の部	テーマ別討論
	総合司会 倉持一 社会デザイン学会理事
13:00～13:05	開会挨拶 宮崎正浩 社会デザイン学会副会長
討論テーマ1	能登半島地震がもたらしたもの～現状と課題をめぐって～
13:05～14:05	発題 変容し、切迫する世界に希望を見出す社会デザイン学へ ～能登半島地震に焦点をあてつつ～ 中村陽一 社会デザイン学会会長 発題 令和6年能登半島地震における現状と課題 ～社会デザインからの視点より～ 篠田隆行 金沢大学学長補佐 先端科学・社会共創推進機構准教授 討論 ファシリテータ 中村陽一
討論テーマ2	気候危機と未来
14:10～15:10	発題 次世代に残せる未来の創造を～気候変動から考える 濱川知宏 一般社団法人EARTH COMPANY最高探究責任者 討論 ファシリテータ 浅野麻由 国際ファッション専門職大学准教授
討論テーマ3	変容する世界のなかでの紛争と社会デザイン
15:20～16:20	発題 ガザ地区で起きていたこと（オンライン） 白根麻衣子 国境なき医師団 討論 ファシリテータ 長有紀枝 立教大学大学院社会デザイン研究科委員長・教授
総括討論	変容し、切迫する世界に希望を見出す社会デザイン学へ
16:25～17:00	各討論の発題者、ファシリテータ参加による総括討論
	閉会挨拶 長有紀枝 社会デザイン学会副会長
17:10～17:40	社会デザイン学会年次総会（会員対象）
17:40～	茶話交流会（無料、任意の募金）

連絡先 info@jssds.org
事務局：03-6822-9901 日本法制学会気付